

〈解答〉

- ① 1 エ→イ→ウ→ア (完答)
2 〔例〕二酸化炭素の吸収量が減り、地球温暖化が進む。
3 EU：ア アメリカ合衆国：イ (両解)
4 イギリス

配点 ① 1, 2 は各 3 点, 他は各 2 点 10点満点

〈解説〉

- ① 1 ポルトガルのバスコ・ダ・ガマは1498年にアフリカ南端の喜望峰を回ってインドに到達し、アジアへの航路が開かれた。エはポルトガル、イは南アフリカ共和国、ウはケニア、アはインドである。
- 2 ブラジルのアマゾン川流域では、鉱山を開発するために熱帯林が切り開かれ、鉄鉱石を運ぶための鉄道がつくられた。アマゾン盆地を横断する大きな道路が開通すると、道路沿いの熱帯林が広い範囲で切り出され、木材として世界各地へ輸出された。熱帯林の伐採によって、植物の光合成による二酸化炭素の吸収量が少なくなり、地球温暖化が進むと考えられている。
- 3 EUに加盟している国の中で日本より面積が大きいのはフランス、スペイン、スウェーデンで、日本より人口が多い国はない。しかし、EU加盟国の合計では、人口規模では世界第2位のインドと第3位のアメリカ合衆国との間に、面積では世界第6位のオーストラリアと第7位のインドとの間に位置する。GDP (2015年) では第1位のアメリカ合衆国に近づき、日本と比較してもEUがいかに大きな存在であるかが読み取れる。
- 4 EUは、域内の格差を埋めるために補助金を出して支援する対策をとってきた。その補助金の多くは、ドイツやフランスなど財政が豊かな国々が負担している。近年は、安全な暮らしや安定した収入を求めて、西アジアやアフリカなどから多くの移民や難民が流入しているため、これらの人々に対するさまざまな支援も必要とされている。イギリスは、こうした負担の増加に対して不満を抱き、EUからの脱退を決定した。